

歳入歳出のうちわけ

平成13年度の決算状況

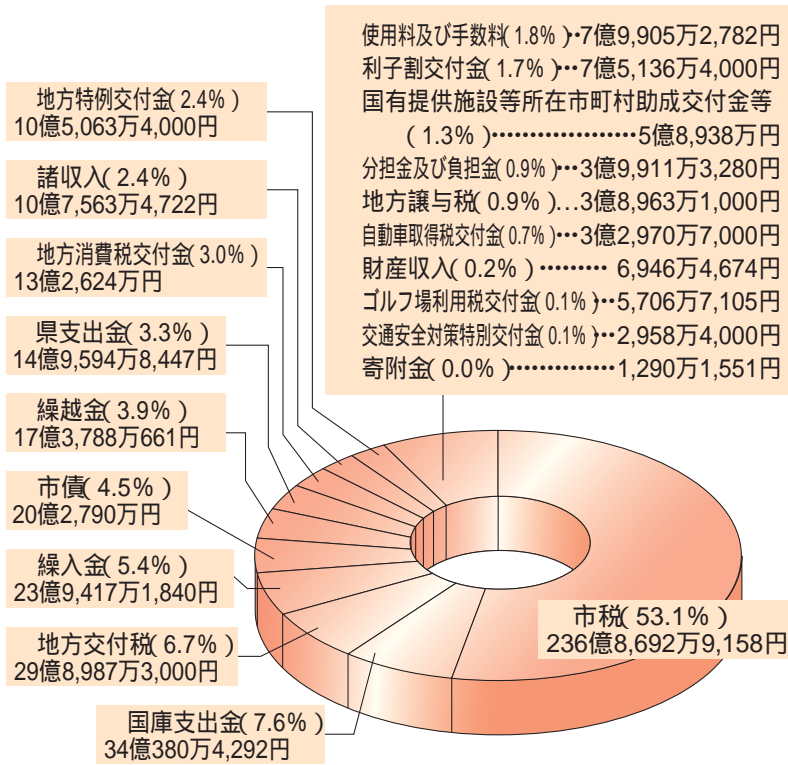


図1 歳入総額446億1,628万1,512円(100%)

項目	金額 (円)
市税総額	14万6千444円
特別土地保有税	432円
軽自動車税	724円
市たばこ税	5千655円
都市計画税	7千285円
固定資産税	6万3千479円
市民税	6万8千871円

歳入歳出総額

区分	歳入	歳出
一般会計	44,616,282	42,840,465
特別会計		
国民健康保険	10,198,750	9,636,486
下水道事業	4,233,870	3,976,131
老人保健	9,055,215	9,023,855
上広瀬土地区画整理	370,133	342,639
狭山市駅東口土地区画整理	754,120	699,726
介護保険	3,512,701	3,443,599
合計	72,741,071	69,962,901

平成13年度の一般会計決算がまとまり、第4回定例市議会にて認定されました。市財源の中心となる一般会計における歳入決算額が446億1,628万2,800円、歳出決算額が428億4,467万5,000円となりました。今回は、私たちの税金がどのように使われているか、お知らせします。

歳入
歳入とは市の財源として入ってくるお金のことをいいます。その決算額は、446億1,628万2,800円となり、前年度に比べ2.8%の増となりました。図1はその内訳を表したものです。市税は、歳入の半分以上

を占めていますが、長引く不況などの影響から前年度比2.6%減少しました。次に多いのは国庫支出金ですが、これは国からの負担金や補助金で、16年度開催の国体に向けたテニスコート整備事業や緑地取得事業などにより、前年度比12.3%の増と

なりました。次に地方交付税繰入金、市債、繰越金、県支出金、地方消費税交付金、諸収入などの順になっています。

重点事業の主な決算

各種事業の決算額は次のとおりです。

総務費

住民基本台帳ネットワークシステムの開発：5千949万7千円
入間基地周辺共同受信施設設置事業：1億3,482万2千円

民生費

シニア・コミュニティ・カレッジ事業：5,266万円
高齢者等世話付住宅生活援助員派遣事業：756万円
聴覚障害者相談員の配置：1,522万8千円
バリアフリーガイドブック作成事業：38万円
乳幼児情報センター設置事業：99万3千円

衛生費

生活習慣病予防対策事業：4億9千112万円
地球温暖化防止対策地域基礎調査の実施：98万2千円
生態系調査の実施：1,055万円
焼却灰セメント資源化事業：3,557万7千円
し尿処理施設更新事業：4,339万8千円
新エネルギー利用施設(仮称)整備事業：2億3,445万円

商工費

新規成長産業連携支援事業：378万円

土木費

水富地区住居表示整備事業：2千110万5千円
新都市機能ゾーン整備事業：1億6,995万6千7百円
柏原新狭山線道路整備事業：3億3,509万6千円
狭

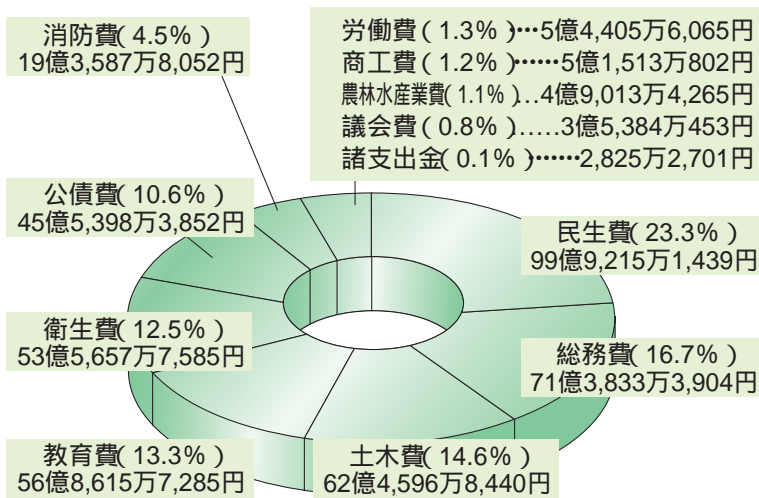


図2 歳出総額428億4,046万4,843円(100%)

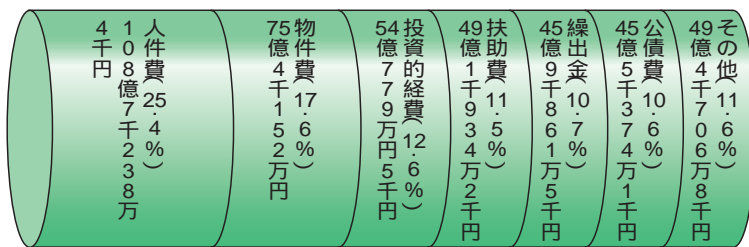


図3 歳出の性質別内訳(100%)

歳出
 歳出とは、市民皆さんのために使われるお金のことをいいます。その決算額は、428億4千46万5千円となり、前年度に比べ2.8%の増となりました。
 図2は歳出を目的別に表したものです。民生費が最も多く、高齢者・障害者・児童などの福祉増進などが主なもので、前年度比5.0%の増となりました。
 図3は歳出を性質別に表したもので、最も多いのは人件費で

職員給与が主なもので、前年度比0.8%の増となりました。続いて物産購入や業務委託などの物件費、建設事業などの投資的経費などの順になっています。
 図4は、市税と目的別歳出を市民の皆さん一人当たりに換算したものです。市税は14万6千446円で前年度比2.5%の減、歳出は26万4千864円で前年度比2.9%の増です。なお、歳入歳出の差額は、平成14年度へ繰り越しました。

平成13年度 水道事業会計の決算状況

平成13年度水道事業会計決算が認定されましたのでお知らせします。

収益的収入および支出

収入3,328,393,031円 支出3,178,293,676円

利益剰余金122,329,577円を減償積立金および利益積立金に積み立てました

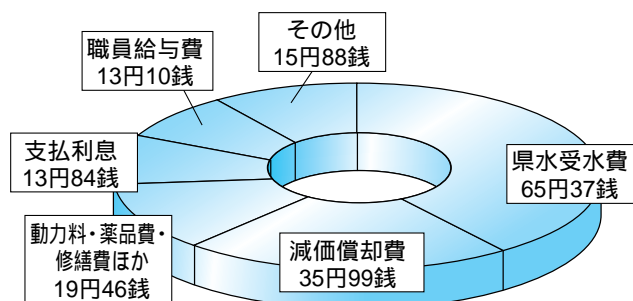
資本的収入および支出

収入205,493,155円 支出926,659,180円

不足額721,166,025円は、内部留保資金などで補てんしました

1㎡当たりの給水原価(製造価格) 163円64銭

給水原価の内訳



問い合わせ水道業務課へ内線2312

図4 2市民一人当たりに使われたお金

歳出合計	26万4千864円
その他	1万1千942円
消防費	1万1千969円
公債費	2万8千155円
衛生費	3万3千117円
教育費	3万5千155円
土木費	3万8千616円
総務費	4万4千133円
民生費	6万1千777円

問い合わせ財政課へ内線 7113

教育費
 「特色ある学校づくり」推進事業 292万1千円 校舎大規模改修事業 1億2千818万3千円 IT講習会実施事業 5千168万円 城山砦の史跡公園用地取得事業 8千783万3千円 モアレ検査の実施 94万4千円 国体テニスコート会場整備事業 4億9千346万2千円 学校給食食器等改善事業 1千830万1千円

山市駅麓野線道路整備事業 2億6千89万9千円 新狭山駅南口線道路整備事業 9千110万3千円